

新たな発想でまちづくりを

昨年7月の改選により現在町長として3期目を担わせていただいております。1期目からこれまで、町民の皆さまからの負託に応えるべく、諸課題の解決に向けて取り組んでまいりました。

本町が将来にわたって町民が安心して暮らせるまちであり続けるためには、行政だけの力で多くの課題に対応することは極めて困難であることから、議会の皆さまや町民の皆さまのご理解ご協力のもとより、さまざまなネットワークを活用し、企業や団体等との連携をさらに強化するとともに、民間の経営資源やノウハウを積極的に活用するなど、新たな手法、発想を加えながらまちづくりを展開していかねばならないと考えています。



○ 地域資源を活用し新たな活力へ

施設園芸栽培において、収量や品質の向上を目的に、ハウス内の環境（温度・湿度・二酸化炭素など）を制御して作物の光合成促進を図る技術が、高知県などの先進地では取り組まれています。また、土壌病害の回避や作業性改善のために先進地では土を使わない栽培も取り組まれておりますので、本年度、農業振興センターにおいて栽培実証に取り組み、将来的な普及に向けて検証を進めて参ります。

・ 関連事業…環境制御技術養液栽培設備整備、農業農村活性化推進施設等整備、林業・木材産業構造改革、地産地消促進



養液栽培の様子



辺塚だいだいを使用した商品